

H/V微動

反射法探査測線上の点を基準点に、平野部においては1km程度毎に、盆地内ではやや密な測定を行った。

1地点あたりの観測時間: 40 ~ 60分

サンプリング周波数: 100Hz

使用機材: JEP-6A3強震計(アカシ製)

観測データからノイズの影響の少ない定常性を保っていると思われる区間を、40.96secないし163.84secの時間長で10~20区間切り出し、そのうちの10セットの平均をH/Vスペクトル比とした。なお、水平2成分は2乗和の平方根としている。

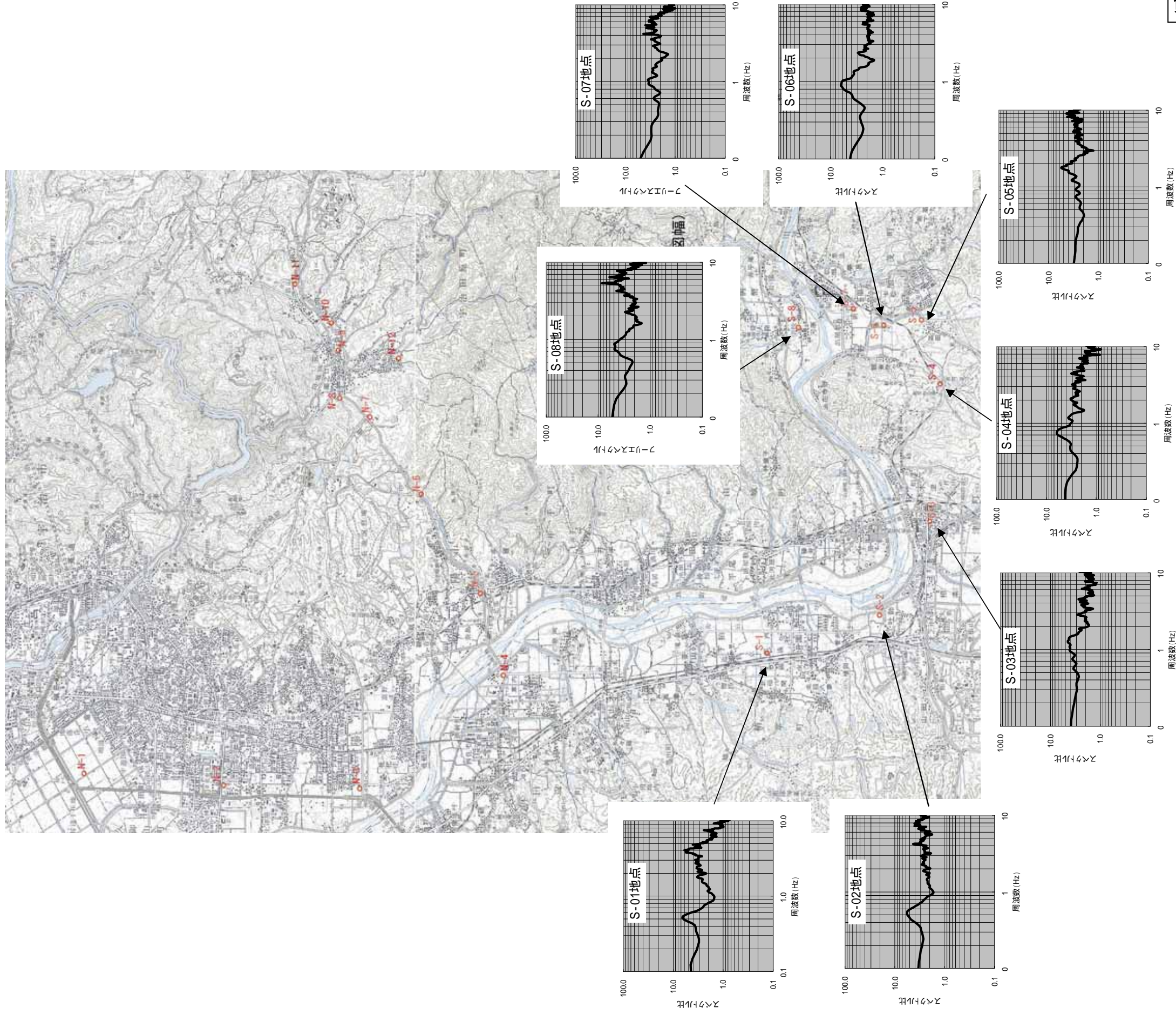


図 - 2(1) 木津・加茂地域結果図